



Yamaka Topics ヤマカトピックス

JFいしかわ 復興ビジョン

JF いしかわは能登半島地震復興に向け「石川県漁協ビジョン」を発表しました。主に生産基盤(水揚げ拠点と流通拠点)の再整備、9地区の事業所(支所・出張所)を5ブロックに統合する機能集約などの構想となっています。今回のビジョンのキーワードになっているのは「選択と集中による」再整備。具体的には「生産基盤の再編整備」「機能集約」に加え、燃油、製氷施設の集約化などの「港における役割(機能)の再編」、収支結果の一本化と資金集約、事業所別収支管理を目指す「新たな会計管理」などとなっています。水産は石川県の裾野の広い産業を支える重要な位置付けにあり、着実に復興に向けて進んで行くことを切に願います。

全体像

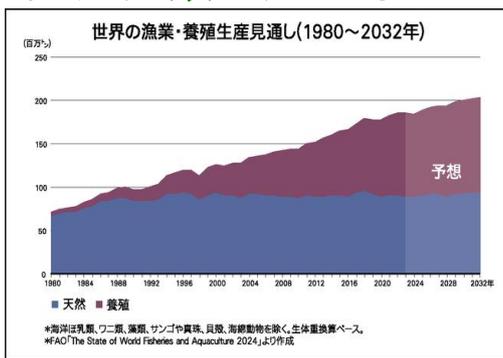
物流2024年問題
+ 従来の運送会社が操業再開を待てず廃業
→トラック不足に直面

新幹線全線開業
震災応援+大阪万博
→観光特需は益々増

観光地の強みを生かした付加価値+1次加工での販路拡大
・物流2024問題と資源管理による資源量増大を見越した保管庫増設など

水産業が地域を支える基幹産業として、将来にわたって安定した漁業経営と周辺産業、観光資源を構築する。

世界魚介類生産 2億トンへ



世界の魚介類生産量は2032年には2億5000万トンに到達する見込みだそうです。国連食糧農業機関(FAO)が発表しました。生産量のうち、養殖が大きく成長すると予想され、全体の54%を占めるとしています。人口一人当たりの消費量も22年比で12%増えるそうです。収入増、都市化、流通改善がその要因とされています。

入荷状況



7、8月の主な魚

魚種
★マグロ
トビウオ
★タチウオ
岩カキ
★サザエ
★コソクラ(ブリの幼魚)
スルメ、アカイカ
★カマス



7月から8月一杯は底引き網が禁漁

となり、刺し網や定置網主体の入荷になります。

- メジ** 全国各地から入荷。有名なのは山陰の巻き網漁ですが、この時期は石川、富山の定置網で漁獲されます。
- トビウオ** 入荷あり。刺身、フライなどに。
- コソクラ** 地物は遅れて入荷の見込みです。煮付けやフライなど。
- タチウオ** これから本格的に入荷が見込まれます。刺身、焼き物、煮付けに。
- カキ、アワビ、サザエ等** ハイシーズンです。今のところ順調に入荷。
- アカイカ、スルメイカ** 九州方面、地物いずれも入荷少ない。スルメイカも入荷少ない。

●商品価格等は各担当者にお問い合わせください。